

C-Bio Conference 2020 Program

番号	開始時間	持時間	名前	所属	話題
	10:00	5分	山根 健治	センター長	はじめのあいさつ
1	10:05	25分	青木大地	農・生生・化学	マコモタケ（黒穂菌・マコモ共存体）の共存に関わる遺伝子の探索
2	10:30	25分	田中雄大	農・生生・応生	化学物質の幼若ホルモン活性を迅速に検出する新規試験法の確立
	10:55	15分	休憩		
3	11:10	25分	茂木万理菜	農・農業環境工	トウキョウダルマガエルの保全に向けた越冬場と繁殖場の解明
4	11:35	25分	大井 太士郎	工・物質環境化	淡水由来細菌による生分解性プラスチック分解機構の解析
	12:00	60分	休憩		
5	13:00	25分	手塚裕紀	農・生生・化学	スギヒラタケ由来毒性成分に関する研究
6	13:25	25分	柴野達彦	農・森林	屋久島における絶滅危惧針葉樹ヤクタネゴヨウの遺伝的多様性と集団遺伝構造
	13:50	15分	休憩		
7	14:05	25分	三川裕也	農・生生・応生	温室ナシほ場における天敵カブリダニ製剤を用いたハダニ管理
8	14:30	25分	小野晶子	農・生生・化学	冬虫夏草（サナギタケ）のレクチンに関する生体内機能の解明
9	14:55	25分	坂田桃子	農・生生・応生	ゼニゴケにおける青色光受容体フォトトロピンの細胞内移動
	15:20	15分	休憩		
10	15:35	30分	藤本正太	連大農	カイコ核多角体病ウイルスgp37遺伝子の解析
11	16:05	30分	森嶋佳織	連大農	ニホンヤマビル宿主動物のDNA同定と地理的遺伝構造から明らかになった近年の分布拡大要因と拡大範囲
	16:35	5分	休憩		
	16:40		4年生	1人10分以内	ポスターへ向けたフラッシュトーク
	~20:00		交流会&ポスターセッション（参加費：教員 1,000円、学生500円）@セミナー室		

修士学生は約15分トーク約10分質疑応答です。4年生は10分以内トークのみ、質疑なし。

ポスターセッション及び交流会をゲノミクス研究棟2階セミナー室にて開催します。

参加費は、教員1,000円、学生500円の予定です。

番号	名前	所属	題目
12	高橋大和	農・生物資源	ゼニゴケのフォトトロピンにおける青色光受容ドメインの光化学反応の解析
13	松本凌	農・生命化学	<i>Oryzias celebensis</i> , <i>O. mekongensis</i> , <i>O. sarasinorum</i> における生殖線分化
14	佐藤優奈	農・生命化学	メダカの <i>foxl2</i> 遺伝子欠損における生殖腺分化への影響
15	鈴木稔之	農・生命化学	冬虫夏草サナギタケ(<i>Cordyceps militaris</i>)の株および交配型における比較ゲノム解析
16	堤祐大	農・生物資源	ツガと共生するマツタケの遺伝情報の解読および <i>in vitro</i> 機能性成分
17	嶋崎太一	農・生物資源	アブシシン酸受容体がもたらす病害抵抗性機構の解析
18	外西 萌梨	農・生物資源	<i>Fragaria vesca</i> がもつAPETALA 1 様遺伝子の時間的・空間的発現解析
19	松崎夢々果	農・生物資源	マウス体外受精由来胚盤胞においてアルギニンおよびロイシンがミトコンドリア機能に及ぼす影響
20	河内くるみ	農・生物資源	<i>Fragaria iinumae</i> TERMINAL FLOWER 1 様遺伝子の単離と解析
21	柳田かりん	農・生物資源	生殖腺特異的に蛍光タンパク質を発現するメダカ系統の樹立
22	小林真悠	農・生物資源	RT-LAMP法によるクリニウイルスの簡易迅速検出系の確立
23	小堺叶夢	農・生物資源	メロン黄化えそウイルスの弱毒株の解析